

# 施工会社やシステム会社が備えておけば重宝する 3D対応HDMIアナライザ「CH-A1」

## 出力器機の状態を その場で簡単にチェック

ハイパーツールズ(株)は2011年12月より、「3D対応HDMIアナライザ:CH-A1」の販売を開始した。

同機種は、HDMI対応の入出力機器、例えば液晶テレビやプロジェクタなどの表示装置、およびBlu-rayプレーヤーやPS3などの出力装置を接続し、それらの状態(解像度・周波数)をCH-A1上のOLED(有機EL)モニタ、または接続したディスプレイにOSD(オンスクリーンディスプレイ:下図参照)表示することができる。

表示可能な情報は接続機器の、製品名や対応する解像度(1080p:60Hzなど)・Deep Color(8bit/10bitなど)・3Dフォーマット・音声等、多岐に渡る。

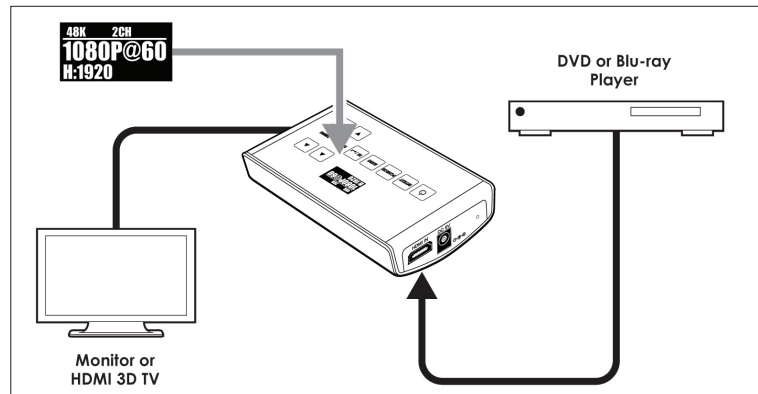
また、機器情報を取得するだけでなく、CH-A1に内蔵するパターンを使用し出力機器の対応状況をテストすることも出来る。

CH-A1本体は小型(120x70x25mm)、軽量(128g)なので、現場に携帯し、設置した機器にその場で接続してチェックすることもでき、施工やシステム関連の事業者は備えておくと重宝するに違いない。

実売価格は、3万円前後が予想される。



CH-A1

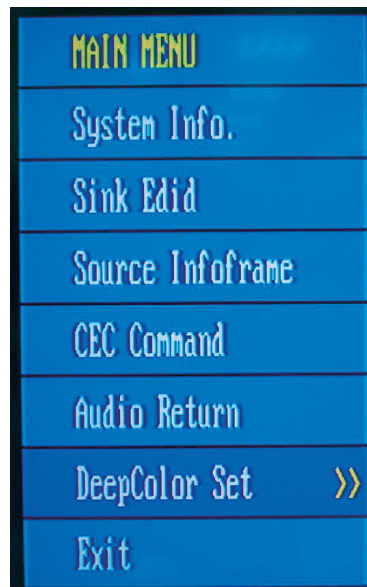


接続イメージ

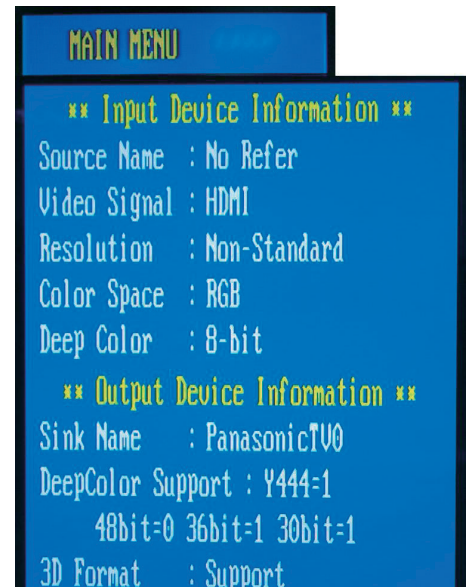
ハイパーツールズ(株)  
名古屋市中村区名駅2-38-2  
オーキッドビル3F  
Tel. (052)563-3160  
kirikaeki@kirikaeki.net  
http://www.kirikaeki.net



OLEDモニタ



メニュー画面[OSD]



入力情報、出力情報[OSD]